

公 表 日

令和 3 年 1 0 月 1 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 アジア太平洋水サミット関連行事企画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 三保木 悦幸 熊本市東区西原1丁目12番1号
契約年月日	令和 3 年 1 0 月 1 日
契約業者名	特定非営利活動法人日本水フォーラム
契約業者の住所	東京都中央区日本橋箱崎町5-4アライズ第2ビル6階
契 約 金 額	9,999,000円(税込み)
予 定 価 格	9,999,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	九州地域
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3 年 1 0 月 2 日
履行期間(至)	令和 4 年 3 月 3 1 日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 アジア太平洋水サミット関連行事企画検討業務
2. 履行場所 九州地域
3. 契約の相手方 住所：東京都中央区日本橋箱崎町5-4アライズ第2ビル6階
会社名：特定非営利活動法人 日本水フォーラム
電話：(03) 5645-8040
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、アジア太平洋水サミットの関連行事（以下、関連行事という）として、九州及び熊本地域における過去の風水害・震災等の歴史や治水事業の変遷及び近年の気候変動の影響や社会状況の変化等を踏まえた流域治水への転換等についてとりまとめるとともに、地域防災力向上に資する地域の取組事例等を整理し、「防災減災」に関する取り組み等について、日本国内や海外に向け発信するための企画検討を行う業務である。

2) 業務の内容

1. 資料収集整理 . . . 1式
2. 関連行事の企画構成（案）検討 . . . 1式
3. プログラム構成の作成検討 . . . 1式
4. 関連行事の運営準備 . . . 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が1者から提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」において業務内容の理解度が高く、業務実施手順ならびに工程計画が優れていること、及び特定テーマの「国際会議として行う関連行事の企画立案の留意点」に対する技術提案について本業務を遂行するにあたっての与条件との整合性、着眼点、問題点、解決方法等及び提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける類似実績などが明示され、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 調査第一課長